

## □■養成所ニュースプラス第 15 号 2026□■

9 月 1 日には、それぞれの地域で防災訓練が行われたことと思います。各地で自然災害が続いている中、より真剣な取組になったのではないのでしょうか。福祉新聞（9 月 1 日号）には、フェーズの移り変わる中で求められるのは、「人を孤立させず、人と人とのつながりを支え、地域の復興力を育てていく福祉の専門性」とありました。皆さんの学びを地域に活かしていただけたらと思います。

昨日から国家試験の出願期間が始まりました。「修了見込証明書」は、要件を満たした方へ 9 月 1 日に郵送しています。必ず確認してください。

11 日でソ教連の模擬試験の申し込みが締め切られます。先輩が活用した模擬試験情報をまとめました。本メルマガに添付しますので、ご活用ください。

今週の Plus Quiz は、「ソーシャルワークの基盤と専門職（専門）」から「メゾレベルの実践」に関する問題です。この問題も正解したら終わりではなく、正解ではない選択肢はどのレベルの実践なのかも考えてください。

### ■Plus Quiz ・ ・ ・ ・ ・

【第 38 回問題 111】次の記述のうち、メゾレベルの実践として示されたものとして、適切なものを 2 つ選びなさい。

1. A 市社会福祉協議会の社会福祉士が行う、50 歳代のひきこもり男性の母親と本人との間の調整。
2. 難病患者を支援する社会福祉士が行う、全国難病患者の家族会の要望書を国会へ提出することの支援。
3. B 県の社会福祉士会の会長が、委員として B 県の地域福祉支援計画策定に参画。
4. C 障害者就労支援施設の社会福祉士が、特別支援学校の教員と協働で行う進路に関わるイベントの企画。
5. D 市の生活保護担当の現業員が行う、E 市の民生委員との意見交換会のファシリテーション。

正答と解説は最後に記載してあります。

### ■Yoseijo Info ・ ・ ・ ・ ・

・(37 期生) 9 月 1 日に、該当者に対して修了見込証明書類一式をレターパックライトにて発送いたしました。←New  
修了見込証明書は国家試験の受験申込に必要な重要書類となりますので、1 週間程経っても届かない場合は当養成所までご連絡ください。

・(37-38 期生) 教育訓練給付制度（専門実践教育訓練）の支給希望の方へ  
申請書類一式は原則として、再発行はできませんので、お取り扱いにはご注意ください。  
本養成所からの申請書類発行のため、「受給資格者証と公的身分証明書のコピーの提出」及び「レポートの提出」「スクーリングへの出席」「授業料の納入」が必須となります。

※(37 期生) 本養成所受講認定基準を満たす支給希望者には、10 月末日付けで、支給申請書類一式を発送いたします。  
お手元への到着は 11 月上旬頃の予定です。今しばらくお待ちください。←New

※(38 期生) 本養成所受講認定基準を満たす支給希望者には、11 月 15 日付けで、支給申請書類一式を発送いたします。  
お手元への到着は 11 月下旬頃の予定です。今しばらくお待ちください。←New

・受講の手引に“レポート作成・提出チェックリスト”があります。  
レポートの作成・提出の前に必ず確認してください。

### ■Test Info ・ ・ ・ ・ ・

国家試験に関する情報をお届けします

- ・第 39 回国家試験は、令和 9 年 2 月 7 日（日）です。  
詳しくはこちら→<https://www.sssc.or.jp/shakai/index.html>
- ・第 39 回社会福祉士国家試験の受験申込受付が始まりました。←New

今年度より、全ての受験者がインターネットでの受験申込になります。社会福祉振興・試験センターのホームページに、インターネットによる受験申し込み前の準備及び申込方法の動画等、情報が公開されています。必ず確認のうえ、お早め

に手続きを進めてください。

詳しくはこちら→<https://www.sssc.or.jp/>

- ・日本ソーシャルワーク教育学校連盟（以下、ソ教連）主催の全国統一模擬試験のご案内です。

詳しくはこちら→<https://www.spw-mosi.com/exam/>

※締め切り間近ですので、検討されている方は早急にご確認ください。←New

- ・養成所ニュースプラス第 14 号に、ソ教連国試対策のソゼミ新企画「みんなで一緒にソ教連模試 ONLINE」のご案内（チラシ）を添付しております。

詳しくはこちら→<https://jaswe.jp/moshi-online.html>

- ・本養成所主催、「受験対策講座」は web にて開催中です。

2 本目の「受験対策のポイントを中心とするガイダンス」が視聴可能となりました。是非ご活用ください。

受験対策ページへアクセスはこちら→[http://www.aigo.or.jp/yoseijo/?page\\_id=5529](http://www.aigo.or.jp/yoseijo/?page_id=5529)

※パスワード等の案内は、養成所ニュースプラス第 2 号、第 4 号に添付しています。

#### ■Plus Info . . . . .

その他の情報をお届けします

- ・日本知的障害者福祉協会では様々な情報を発信しております。

詳しくはこちら→<http://www.aigo.or.jp/>

#### ■Back Number . . . . .

過去のバックナンバーはこちら→[http://www.aigo.or.jp/yoseijo/?page\\_id=2686](http://www.aigo.or.jp/yoseijo/?page_id=2686)

#### ■Plus Column . . . . .

##### 【受験対策ミニ講座第 11 回／ソーシャルワークの基盤と専門職（専門）】

##### 1 第 37・38 回の科目の傾向

出題基準の大項目は 3 つで、どの項目からも出題されています。出題基準としての範囲は決して広くはないのですが、手を抜くことのできない科目と言えます。

事例問題は第 37 回 2 題、第 38 回 3 題の出題となりました。知識だけではなく、社会福祉士の基盤である姿勢や価値も問われます。五肢択二問題は、前回取り上げた共通科目同様 6 問中 4 問と増え得点が難しくなっています。

##### 2 国家試験の対策

中央法規の過去問解説集には「多様な領域や職域で活動するソーシャルワーク専門職が、ジェネラリストの視点を持ち、かつ、その実践がミクロ・メゾ・マクロレベルのシステムを連動させることで成り立っていることへの理解が求められている。」とあります。ジェネラリストの視点に基づくソーシャルワークの特徴はテキストの 275・276 ページに、ミクロ・メゾ・マクロレベルの意味は、テキスト 249 ページの表 7-1 にまとめられていますので確認しておきましょう。捉えづらいメゾレベルは 3 年連続して出題されていますので、特に「協働」や「ネットワーキング」等のキーワードは押さえておきましょう。

第 37 回の問題 110「認定社会福祉士」、問題 111「福祉職の任用・委嘱」、問題 114「アドボカシー」、第 38 回の問題 110「政令市または市が設置する機関に所属する職員」、問題 111「メゾレベルの実践」、問題 113「家族システム」は正解して 5 割は確保したいものです。

##### 【Plus Quiz . . . . . 正答と解説】

テキストには「ソーシャルワークでは、社会を構成している多様なシステムを、その大きさによってミクロ・メゾ・マクロに位置づけながら、そのシステム同士が互いにつながりあい、影響しあう一体的なシステムとして捉える」とありま

す。ソーシャルワークにはレベル間の「相互性や重層性、全体関連性」を認識し働きかける専門性が求められます。

この問題でもミクロ・メゾ・マクロの示す意味や実践対象を踏まえたうえで、メゾレベル実践に必要な「組織間の協働」や「専門職と地域住民のネットワーキング」を捉えられたら正解が導かれます。メゾレベル展開のポイントは、「人と環境の相互関係」への介入と言えます。

第 38 回のこの問題で、理解することができたら、第 37 回問題 113 や第 36 回問題 92 の事例問題にあたってみてください。

1. ×個別の家族関係の修復や環境調整を目的とした、特定の家族への直接的な介入は「ミクロレベル」の実践と言えます。
2. ×施策の改善や制度の変革を目的とした全国家族会の要望書を国会へ提出する支援は、「マクロレベル」の実践だと言えます。
3. ×社会システムの構築を目的とした広域自治体の政策決定過程への専門職団体としての関わりは、「マクロレベル」の実践だと言えます。
4. ○異なる複数の機関や専門職を繋ぎ、協働のために地域の支援体制をネットワーキングする取り組みは「メゾレベル」の実践です。結果、クライアントに直接影響するシステムの変容ともなります。
5. ○地域の基盤を整えるために、地域住民の代表や他機関の専門職と連携する取り組みは、「メゾレベル」の実践です。

※掲載内容の転載・再配布はご遠慮ください。

※メール内容に対する個別の対応は行っておりません。

※問い合わせ等については社会福祉士養成所ホームページより行えます。

〒105-0013 東京都港区浜松町 2-7-19 K D X 浜松町ビル 6F

Copyright2016 YoseijoNewsplus